



JTUC

日本労働組合総連合会  
山梨県連合会 (略称 連合山梨)

No.386 2023.8.7

れんごう

YAMANASHI

安心社会へ 新たなチャレンジ ~すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」へ~

## 最低賃金 2023年度引き上げ額を審議

## 全国加重平均で1,000円超に向けた議論スタート!

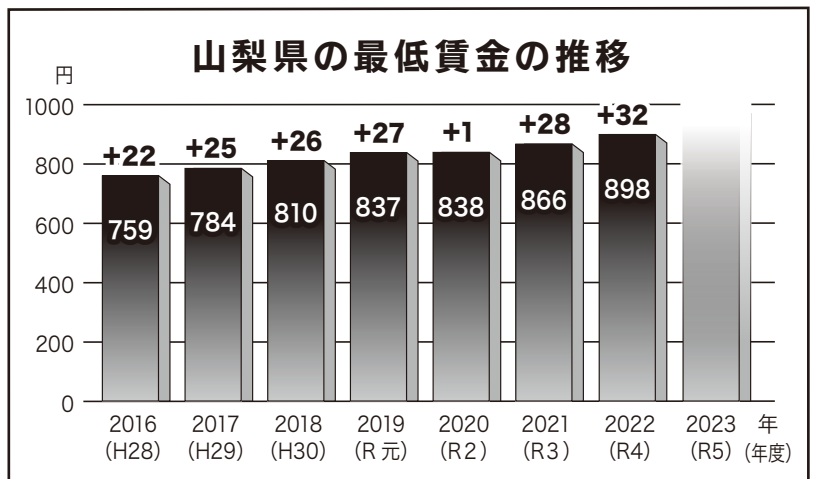
中央最低賃金審議会は7月28日(金)に、2023年度の地方最低賃金引き上げ額の目安を審議する小委員会を開催し、今年度の引き上げ額の目安を全国平均で41円とする答申案をまとめました。

これまで、労働者側は物価高騰で生活が苦しくなっているとして、大幅に引き上げる必要性を強調し、全国で最も低い853円の沖縄県など10県で47円を引き上げ、すべての都道府県で900円以上とするように求めてきました。委員会では、最低賃金の引き上げに関して労使の認識が共有されたものの、物価高を踏まえた引き上げを求める労働側と、人件費や物価高によるコストの増加分を取引価格に転嫁し切れていないとした経営側の主張により折り合いが付かない状態での議論が続けられていました。

最低賃金はすべての労働者を対象に最低限支払われなければならないもので、小委員会が示した「目安」を踏まえ都道府県ごとに定められます。山梨県(Bランク)は引き上げの目安として40円が示されたことから、今後山梨県地方最低賃金審議会において、公益・使用者側・労働者側の3者による専門部会での具体的な金額審議を行って決定していくこととなります。

なお、厚生労働省は最低賃金(最賃)引き上げの目安額を示す都道府県別のランク分けを現行の4つ(A、B、C、D)から、地域間格差の縮小に繋げるとして3つ(A、B、C)に減らしました。全国4区分で目安額を示すようになった1978年以来、初めての見直しを行いました。山梨県は各都道府県の労働者数なども考慮してBランクとなっています。

連合山梨は地方最低賃金審議会の労働側委員として、最低賃金額の引き上げに継続的に取り組みます。



## 連合山梨 2023 春季生活闘争

## 闘争情報

第7回集計 (7月28日現在)  
8月3日公表

平均賃上げ集計 (加重平均)	2023年回答妥結			2022年回答妥結		
	組合数	金額	率	組合数	金額	率
規模計	47	10,644	3.70	49	5,849	2.08

「規模計」平均賃上げ要求組合全体 2022年は昨年同時期の回答妥結状況

交渉進捗状況	全体 18構成組織 3オブ含む94組合					地場 9構成組織 3オブ含む32組合				
	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定	要求	妥結	交渉中	要求せず	未定
	83	83	0	5	6	26	26	0	4	2

格差  
是正均等  
待遇〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内  
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>  
E-mail: [info@yamanashi.jtuc-rengo.jp](mailto:info@yamanashi.jtuc-rengo.jp) 発行人 田中 好 久Facebook  
いいねしてね!

連合本部フェイスブック



連合山梨ホームページ



7  
6  
THU

# 平和行動inやまなし 恒久平和への願いを込めて!



2023.7.6.連合山梨「平和行動inやまなし」  
「願う」平和から「叶える」平和へ つなげよう ニッポン!

7月6日(木) 県立図書館において、『願う』平和から『叶える』平和へ、つなげようニッポン!」をスローガンに、「平和行動inやまなし」を開催しました。

ご来賓、連合山梨議員懇話会、連合山梨構成組織から総勢107名参加のもと、主催者を代表して窪田連合山梨会長が、戦争の悲惨さ、平和の尊さと大切さを後世に伝えて行くことの重要性を訴え「平和と命のリレーを皆さんと共に進めて行く。家庭、地域、職場で平和行動を起こしましょう!」と挨拶しました。

続いて、ご来賓の方々より挨拶を頂き、甲府空襲で犠牲になられた方々へ黙祷を捧げた後、立川 善之助 前平和センター代表のご協力による甲府空襲体験談の映像視聴を行いました。

そして、連合山梨議員懇話会の方々からマイクリレーにて挨拶を頂き、最後に、佐藤 山教組北都留支部書記長から提起された「やまなしアピール」が会場全体の拍手で確認されました。

参加された方々は、集会の開催前後に、1階イベントスペースで開催されている甲府空襲展も見学しました。

連合山梨は、今後も継続して恒久平和の実現に向けた取り組みを行って参ります。

副事務局長 船渡 義昭



7

5~11  
WED TUE

## 第42回 甲府空襲戦争と平和・環境展

1945年7月6日夜から7日未明にかけて、甲府市街を灰燼に帰し、1,000人以上の犠牲者を出した甲府空襲。戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えるため、7月5日から11日まで、県立図書館を会場に「第42回 甲府空襲 戦争と平和・環境展」を開催しました。会場には、



甲府空襲を中心とした国内外の戦争に関する写真や資料など、約420点の展示品が並び、2,381人が来場しました。

戦争体験の語り聞かせ、大型紙芝居の上演に加え、広島平和記念公園に納める「折り鶴づくり」や、平和への祈りを込めた「しおりづくり」等のワークショップも再開しました。小中学校の団体見学も含め、多くの子どもたちが来場し、平和への願いを次世代につなげていくよい機会となりました。

甲府空襲展実行委員会 山教組 原 善信



7

21~23  
FRI SUN

## 第41回吉田空襲展 平和への願い



「伝えよう戦争 つなげよう平和」のテーマのもと、7月21日(金)から23日(日)まで、富士吉田市民会館において『第41回吉田空襲展』を開催し、約1,000人の方々に来場していただきました。

開会セレモニーでは、児生連会長である吉田中学校3年の小松さんが「平和の誓い」の中で、昨年度お亡くなりになった吉田空襲の体験者の宮澤さんのエピソードに触れ、忘れてはいけないことと伝え続けなければならないことを訴えたのが印象的でした。また、長年続けているフィールドワークも実施し、当時から現存する武蔵航空の変電所や殉難碑などを巡り、戦争遺跡を見ながら、当時の状況を学ぶことができました。

会場では、「吉田空襲」「戦時中の品」「広島・長崎・沖縄」等の展示のほか、「世界情勢から考える平和の尊さ」の特別展示も行い、世界的な混乱から日本の歴史などを考える中で私たちの身近な平和や幸せについて考えることができました。

今後も吉田空襲展が、戦争の悲惨さと平和の大切さについて考える機会、平和教育の発信の場となるようにしていきたいと思ひます。

吉田空襲展実行委員会 宮下 拓也

### 映像でお話いただいている方々

名前、後ろ向きで撮影された時のお写真



宮澤 和雄 様  
宮澤さんは当時18歳、武蔵航空の工場て職員として働いていました。

「勝つても悲しい、負けても悲しい。話し合いで仲良く地球上で暮らしていきたい。一生懸命、平和を願って頑張ることが大切だ。」  
宮澤さん

舟久保 寛 様  
舟久保さんは当時学校の先生をされていた。武蔵航空の工場て働く学徒動員の経験をしていました。



「みんなと同じくらいの年齢(小中学生)の人たちに勉強をさせてあげられなかった。今回の展覧会も勉強ができるこんな素晴らしいことではない。」  
舟久保さん

お二人から教えていただいたこと、忘れてはいけないと思う。伝えていかなければならないことがそこにはある。今のあなたの気持ちを後世につないでいきたい。  
吉田空襲展 実行委員会



## 7月5・12日 組織対策委員会

## 2023安全衛生研修会を開催

連合山梨組織対策委員会は「2023安全衛生研修会」と題し、7月5日(水)と12日(水)に労農センターにおいて、ALSOK昇日セキュリティーサービス(株)による普通救命講習会を実施しました。

いざという時に大切な人や家族の命、職場の同僚や地域の方を守る知識とスキルを身に付けることを目的に開催し、両日で17名が心肺蘇生やAEDの使い方、応急手当の方法など約2時間のカリキュラムを受講しました。



突然の事故や、自然災害が頻発する昨今、いつどこで有事に遭遇するか分かりません。また、心肺停止は突然発生するケースもあります。緊急な場面においても慌てずに適切な対応が出来るということは重要です。

令和3年に救急搬送された心肺停止傷病数は26,500人でした。そのうちCPR(心肺蘇生法)が実施されたのは半数以上の15,225人でした。CPRを実施した場合、実施されなかった場合と比較して1か月後生存率は2.0倍、社会復帰率は3.0倍となることが確認されています。(令和4年版消防白書より)

組合員の皆様も職場や地域などで機会があれば、ぜひ受講をおすすめします。

組織対策委員会 事務局長 白倉 範人



## 7月18日 金属部門連絡会 役員研修会

連合山梨金属部門連絡会は、7月18日(火)に役員研修会を開催し、山梨県立産業技術短期大学校 塩山キャンパスを見学しました。

山梨県立産業技術短期大学校は、未来社会で活躍できる専門的な知識と高度な技術、豊かな創造力と判断力を兼ね備えた人材を育成する学校です。

塩山キャンパスでは、「生産技術科」、「電子技術科」、「情報技術科」、「観光ビジネス科」の4つの学科が設けられていて、各科の講師から、それぞれの分野の学びのポイントについて丁寧なご説明を頂きました。

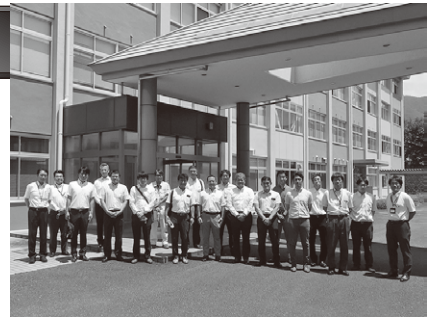


また、生徒が実習で使用する機器や設備、講師のアドバイスを受けながらプログラミングを学んでいる生徒など普段の授業風景を見学させて頂くことが出来ました。

意見交換では、より多くの生徒に入学してもらえる様、最新鋭の設備の導入や、質の高い授業の実施を目指した取り組みを行っているとのことでした。

山梨県にはこうした学校があることを、広く周知していく必要性を感じました。

金属部門連絡会 議長 杉原 孝一



## 7月20・21日 『フードドライブボランティア』

### フードバンク山梨にて仕分けと箱詰めを実施

フードバンク山梨には年間を通じて多くの企業や、個人から食材が寄贈されています。集められた食材を必要とされている方々のもとへお届けするためには、仕分けや箱詰め、発送作業に多くのボランティアの協力が必要です。

連合山梨は各構成組織および、山梨県労働者福祉協会と連携したフードドライブボランティア活動に取り組んでいます。今年7月21日・22日の2日間、フードバン

ク山梨倉庫にて、個人宅にお届けする「箱詰め」と、食材の種類と賞味期限毎に整理保管を行うための「仕分け」作業を総勢21名で行いました。

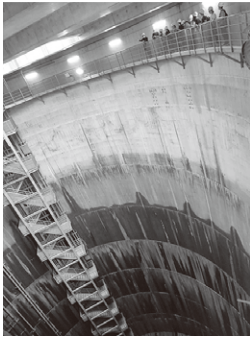
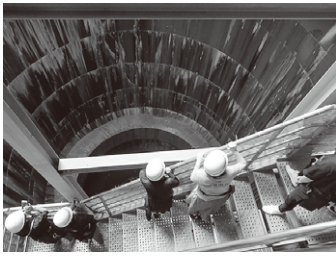
賞味期限の確認では、期限切れの食材を配付してしまうことが無いように、特に注意が必要な作業となりましたが、参加者からは「大変意義のある活動で、今後も積極的に取り組んでいきたい」との声が聞かれました。

連合山梨は、次年度以降も「地域に根ざしたボランティア活動」として継続して取り組んでいきます。引き続きのご協力をお願いします。

副事務局長 船渡 義昭



**7** **14** **FRI** **女性委員会 研修会 「首都圏外郭放水路を見学」**



7月14日(金)、連合山梨女性委員会研修会を実施しました。目的地は、埼玉県春日部市にある「首都圏外郭放水路」。13人が参加し、充実した研修会になりました。

首都圏外郭放水路は、首都圏の洪水や浸水被害を防ぐことを目的とした、世界最大級の地下放水路です。中川流域で洪水が発生した際に、あふれた水を江戸川へと流すことで、周辺地域で浸水する家屋の戸数や面積は大幅に減り、長年洪水に悩まされてきた流域の被害を大きく軽減させています。

放水路は、各河川から洪水を取り入れる「流入施設」と「立坑」、洪水を流す地下河川の「トンネル」、そして地下空間で水の勢いを弱め、スムーズな流れを確保する「調圧水槽」、さらに地下から洪水を排水する「排水機場」などで構成されています。

今回の見学では、ハーネスやヘルメットを装着し、第1立坑のキャットウォーク(作業員用通路)を歩き、深さ70メートルある立坑内の階段を降りていくコースを体験しました。

今回得られた見識を活かし、防災意識を広めていくとともに、女性委員会の仲間づくりもすすめていきたいと思ひます。



女性委員会 委員長 小林 恵

## ヴァンフォーレ 甲府!

**指定席箇所** J I Tリサイクルインクスタジアム  
メインスタンド  
B7列 102番・103番

**詳細** 連合山梨事務連絡292号、もしくは  
連合山梨ニュースNo.380(申込書付き)を  
ご確認ください。

**申込方法** 申込書(コピー可)にご記入のうえ、  
観戦希望日2週間前の金曜日 午前中まで  
に連合山梨へお申し込み下さい。

※ご不明な点はお自身の加盟されている  
労働組合へご確認ください。

### 『ホームゲームチケット』 の抽選について

■2023明治安田生命J2リーグ ホームゲーム試合日程

第34節	9/ 9(土) 18:00	大分トリニータ
第35節	9/ 15(金) 19:00 or 9/ 16(土) 16:00	東京ヴェルディ
第37節	9/29(金) 19:00 or 9/30(土) 14:00	水戸ホーリーホック
第39節	10/20(金) 19:00	V・ファーレン長崎

※ 第35・37節については、8月24日(木)に実施予定の  
ACL抽選会(ドロウ)後に確定となります。

**働く人、管理職、コンプライアンス  
に重要な「ワークルール」習得に!**

## ワークルール検定 2023「秋」

正社員、派遣社員、パート、アルバイト、学生、そして管理職の方々まで、どなたでも職場で役立つ法律知識を身につけられます!

**検定日** 11月25日(土) 26日(日)

**申込締切** ● 構成組織(団体)  
~9月29日(金)  
● 一般募集(個人)  
9月4日(月)~30日(土)

受験会場は全国47都道府県  
それぞれに複数会場ございます。  
(株)CBTソリューションズが運営するテストセンターのパソコンにて受験いただけます。

**初級検定**

検定 45分  
検定料 2,900円(税込)

**中級検定**

検定 80分  
検定料 4,900円(税込)

詳細は「事務連絡」にて、募集案内発信していますので、ご確認ください。  
(問い合わせ 連合山梨 055-228-0050)

**やまなし労福協**

創立60周年記念

## 第36回チャリティー ゴルフ大会のご案内

日	時	●2023月10月20日(金)
場	所	●カントリークラブ グリーンバレイ
参	加	費 ●1,000円(チャリティー金・ 賞品代等含む)
プ	レ	ー
費	用	●ビジター 8,300円・ (予定) メンバー 5,800円 (セルフプレー・昼食付き)
募	集	人数 ●120名(30組)
申	込	み ●労福協 TEL 055-227-6290